

（刊夕）

常磐新報

常磐論談

咄——卷間浮説さる  
鈴木町長辭職説

近來鈴木小名濱町長の辭職する色彩あるに於いては政説なるもの流俗され三四黨を離れた公平なる鈴木町長の實否の間合迄受け吾人長は理想と言はねばは鈴木町長に其の真否を問ならぬ。  
く迄もなく一部小策士の爲善人は最後に一部策士に忠にせんが爲めの宣傳と思惟言す自己の立場と利益とを考す故一矢に附しつゝある主眼とした宣傳は町百年の爲に一本を穿たれた鈴木町長は自己中心のモウ動の至誠を對して餘りにも無である。  
一部策動者の言の如く、たしかにロツ隘である且大勢の流れに漏れず本町にも二大政黨の色彩濃厚となり當事者たる町長として其間に樹る吾々の考へ以上の苦心と、町行政上の心配あるならん、然し乍ら其の事が町長の辭職問題の理由にはならない。  
町行政上には賢明であり、第二の鈴木氏として後繼者高木助役がある、如何に大を爲す小名濱と言ひとも小策士連の言ふが如く町發展上に些の支障もない殊に近來の如く一大政黨的に断然

ツネの横行無きは責めてもの幸と言ひ可きか。中之作寓。コ城生。禁林愈々深くなれば古キツ不仕む。人間の社界に於ても大は廟堂よりとは會社様不景氣は益々深刻諸物下は差程の低下を來さない産業の合理化経済の合理化等々些かも實施されてゐない今日、  
去る八月廿九日小名濱大工組合役員會の結果從來の賃金を一円八十銭を一円五十銭、食先方持一円五十銭を一円二十五銭に値下し、  
事を決議し、來る八月廿七日即ち七月十五日海水浴場吉田別館に於て組合總會を開き協議する事になつた。尙方の振振を築き防砂施設するはしない。  
組合長 馬山熊太郎  
副組合長 松本忠次  
會計 鈴木 留吉  
第一部長 丹 源吉  
第二部長 大平丈六  
第三部長 伊藤義助  
第四部長 スズ木元藏

時世に從ひ大工組合も値下  
八月廿九日 役員會で決定

小名濱漁港 砂防堤工事進捗  
九月廿日竣工の見込み

茨城縣下館町吉田油ソック場にて拾獲安で打瀬舟一ヶ月場を越地に求め選定中で本主権漁船の發動機油の經濟六航海十八圖一職九月二月月中旬より實施する見込み。講話は去る八月卅日船主船百圓の經費節約なる事であるが、これが實施の際長機關手運轉手各關係者をこのタラカンユの使用に關し加熱装置を論小名濱町美クツ作用の一必要とし装置費は二十五圓つとして外來者にも好感を得るに開催した。  
在來漁船の發動機はミリーであるがタラカンユの使用は發動機船オウ界の經濟期待されてゐる。  
ノツを使用してゐるが發動機船オウ界の經濟期待されてゐる。  
機油の經濟講話に依るタラカ革命として各地に好評をカンイウの使用は一躍に就拍してゐるものである。

小名濱町の一進歩  
佐川喜一君の義侠的事業  
塵埃小名濱より婆を消さん

文カと共に都會地の愛慮す小名濱發展策よりして考慮るは衛生設備の完成であるすべき秋、  
が現在の小名濱の衛生設備同町内、上ヨコ町に住し塵には寒心に掛へぬ所がある職を営む佐川喜一君は此の殊に塵埃に就いて好適の業塵埃の處分を苦慮し此の程の皆無は海水浴場として町役場町有力者の贊助を得も白砂に堆き塵埃を見るは塵埃掃除をなす事になり捨

社告  
近來本社役員と稱しし金員を強要する者あるやにきく本社とは何等關係なく、又元新配違失渡邊儀は七月限り本社とは何等關係無之候間及告社仕候也  
夕刊 常磐新聞社

取扱種目  
債權、債務の整理、仲介、銀行、會社、個人の資産、信用、營業狀態、性行の調査、秘密探偵、結婚、血統、身元の調査、其の他一般出來事の相談に應ず  
福島縣小名濱町

常磐興信所

洋食  
キング  
小名濱町

高砂理髮館  
鈴木政季  
近日開業  
産婆 遠藤さく  
小名濱沖見町  
スズラン前

カフェー  
ナカヨシ  
同町中島裏通り  
久保田醫院向へ

尾城寫眞館  
電話一〇四番

漁船發動機油界の  
經濟的革  
命

加熱装置に依る  
タラカン油使用の福音

斜視眼 (三)

小名濱漁業組合 副組合長 馬上德十郎氏

馬上君は兎も角、一ツの眼か。見を有する小名濱の水平線に對する記者の注文は圓以上の男である。...

紅燈の影

スーボー生

ソノケチやと云ふ語、幾太夫の第一人者はネエさん様のキネジ之は又珍らしいも盛女らしい處で断然光つて居るのは三春屋の紫、...

文藝欄

草かり 島田 忠夫

勝の なかに 明るむ 鳥のこえ さくさく 緑音 朝山に ひびく おらの脊に 鼻擦つて 野馬は 守つてくる

口腔外科一般 森合齒科醫院 植田町

内科 小兒科 專門 内田診療所 小名濱町

福島縣平町 高久病院 電話五一三番

内外科、花柳病科 平川醫院 江名町

小兒科、花柳病科 佐瀬醫院 小名濱町

内科 外科 外科其他一般 首藤醫院 江名町

小名濱町 久保田醫院 電話二十三番

小名濱本町通り 村上吳服店 電話六十四番

建築請負 木村商 内山材木店 小名濱町

醬油月販販賣開始 中込所 天正堂印刷所 續橋又一

資本金 七百萬元 總預金 五千三百萬圓 小名濱出張所

貸切 自動車の 昭和田タクシー

西村藥局 藥附品一式 平町二丁目

時計と貴金屬 佐藤時計店 小名濱町

白石藥舖 急慢性梅毒特效藥代理店

開店廣告 高等洗滌店

馬目自動車 馬目喜右門

日の出醬油醸造元 綠屋商店

水野順弘 古河鐵業好開製鐵廠